

チーム

東 中 学 校
女子バレーボール部通信
NO. 202号
1月27日(月)

この1週間の過ごし方

先生は立ち会うことはできませんでしたが、みんなのバレーノートを見ると、愛日大会を1週間後に控えた最後の練習試合は、いい雰囲気です。一日を過ごすことができましたよね。結果だけを見ると、落としてしまったセットもあったようですが、個人として・チームとして課題をもちながら、一日を過ごすことができましたことはとてもよかったですと思います。

さて、残り数日の練習、“イメージ”を大切にしていましょ。どのチームも同じですが、特にこのチームは、調子に乗った時・最後の競った場面では、先生が想像もしないくらい力を発揮します。しかし、劣勢になった時・追い込まれた時などは、自分たちを見失い、自分たちから転げ落ちてしまうというのが特徴です。自分たちの流れの時を想像して練習することも大切ですが、自分たちが苦しい場面を想像し、“**どうやってこの状況を打破するか？**”

“**今、自分たちに必要な気持ちは何なのか？**”をイメージして練習していきましょう。

(一年生へ)

一年生大会も愛日大会への出場権を逃がし、一年生全体としては目の前の目標はないかもしれませんが、みんなにも伝えたように、本当に大切なのは今・これからです。先週1週間の練習の様子・バレーノートに書かれた反省から、「本当にこのままでいいの？」と、先生は問いかけたいです。



【市民ジョギング大会に参加して】

昨日は毎年恒例の『市民ジョギング大会』に参加しました。今年も2000人以上が参加し、とても盛り上がった大会になりました。

さて、昨日の最後にも少し話をしましたが、今回の大会を開催するにあたり、たくさんの方が仕事としてはもちろん、受付係やコース誘導係など、たくさんの方がボランティアとして関わってくださいました。これまでも大会・練習試合の時などに話をしてきましたが、みんなが練習できる・大会に参加できるのは、たくさんの方の支え・協力があるからです。今回も同じことです。愛日大会前の大事な時ですが、みんなにはぜひ心にとめてほしいと思い、毎年参加しています。

練習や練習試合を通し、技術面を伸ばしていくことも大切ですが、最後の最後は“心”の部分だと先生は信じています。今回のジョギング大会を通し、みんなの心が少しでも豊かに育ってくれたらと思います。

